

学術集会における「専門医共通講習会」の受講証明について

「専門医共通講習」は、日本専門医機構が新専門医制度においてすべての基本領域専門医に共通して受講する項目として定めています。本学術集会では9つの演題が「専門医共通講習」として日本専門医機構に認定されており、有料（1講演 1,000 円）で受講できます。

必修講習 A（医療安全、感染対策、医療倫理）および必修講習 B（医療制度と法律、地域医療、医療福祉制度、医療経済（保険医療等）、両立支援）の合計8項目は、専門医更新者全員が更新までに各1回以上受講する必要があります。なお学会専門医から更新した機構認定専門医は2025年度までは必修講習 B の受講を猶予され、2026年度から適用されます。

専門医共通講習（必修講習 A、必修講習 B、任意講習 C）の受講単位は、専門医更新に必要な50単位に含めることができますので（5年間で最大10単位まで）、この機会に是非受講してください。詳細は日本専門医機構 HP をご確認ください。

※日本リハビリテーション医学会以外への受講証明書発行はできません。

※専門医共通講習会では、認定臨床医・認定臨床医受験資格の単位は取得できません。

【現地参加の場合】

(1) 事前申込み

単位を取得するには、学術集会ホームページから参加登録を行い、参加登録システム内で単位申込・支払いを済ませる必要があります。

今回は、会場には現金による当日受付窓口はなく、すべて参加登録システム内のオンライン申込・オンライン決済となります。（単位申込は講演開始時間の10分前まで）

【最終単位申込期限】6月14日（土）16：35

(2) 講演会場での手続き

(2)-1 会期当日、参加受付（ニューホール）にて、単位申込リストが付いた、ネームカードを発券してください。

(2)-2 単位受付窓口（ニューホール）にて、ご購入された専門医共通講習の受講カードをお受け取りください。

会期中に専門医共通講習単位を追加で購入された場合、必ず参加受付で、単位申込リストが更新されたネームカードを再発行し、その後単位受付窓口で追加分の専門医共通講習受講カードをお受け取りください。

※お申し込みされたプログラムの受講カードのお受け取り締切時刻は、各プログラム開始時刻となります。

(2)-3 受講カードに必要事項をすべてご記入いただき、講演終了時に受講した会場の回収箱に提出してください。なお、受講カードを提出しなかった場合は単位認定されないのをご注意ください。複数の受講カードを同じ回収箱に提出した場合は、1枚のみが有効となります。

※お申込みは先着順です。席数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。

※受講カード・受講証明書の再発行はできませんので、あらかじめご了承ください。

※受講証明書は、各自で大切に保管してください。

※講演の種別によって受講カードが異なります。S35表でご確認ください。

■ 6月13日（金）

第12会場（アネックスホール2）

種 別	時 間	演題名	演 者
医療安全（A）	8：30～ 9：30	医師が知っておくべき院内転倒の知識と対策	佐藤 紀 （徳島大学病院 リハビリテーション部）
医療倫理（A）	9：40～ 10：40	高齢者医療における倫理的ジレンマと臨床倫理	大野 綾 （イムス板橋リハビリテーション病院）
感染対策（A）	10：50～ 11：50	日常診療における感染対策	宮越 浩一 （亀田総合病院 リハビリテーション科）
医療制度と法律（B）	13：15～ 14：15	医師が知っておくべき医療制度・法律について	松嶋 康之 （産業医科大学医学部 リハビリテーション医学講座）
地域医療（B）	14：25～ 15：25	超高齢社会における地域医療構想のなかですすめる多職種協働	川上 寿一 （滋賀県南部健康福祉事務所）
医療福祉制度（B）	15：35～ 16：35	社会保障制度改革における医療福祉制度—特に障害者総合支援法について—	栗林 環 （横浜市健康福祉局障害者更生相談所）
臨床研究・ 臨床試験（C）	16：45～ 17：45	臨床研究への誘い—日常の疑問を探索し、学問を深める基礎と実践—	遠山 将吾 （京都府立医科大学大学院 運動器機能再生外科学（整形外科））

■ 6月14日（土）

第12会場（アネックスホール2）

種 別	時 間	演題名	演 者
両立支援（B）	15：35～ 16：35	臨床医が知っておくべき治療と仕事の両立支援	豊田 章宏 （労働者健康安全機構 中国労災病院 治療就労両立支援センター）
医療経済（B）	16：45～ 17：45	医療経済・政策の動向	今中 雄一 （京都大学大学院医学研究科）

【Web 参加の場合】

ライブ配信はありません。オンデマンド視聴による単位取得は可能です。

詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。